





表紙写真 (槍ヶ岳)

- 院長より新年のご挨拶
- 医療ミニ知識 人生100年時代、どう生きる?
- 部署紹介 臨床検査科

美しく生きる。





笑顔あふれる優しい病院

松本市立病院の理念

地域の皆様から信頼され、全職員が患者さんとともに歩み、 患者さん中心の「満足と安心」・「権利と安全」に 配慮した医療を実践します。



あけましておめでとうございます

謹んで新春のお慶び申し上げます。

今年は子年。当てがわれた動物はネズミです。十二支では最初の年、新しいサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。元来、子年の子はまさに子供の子、大いなる飛躍の始まりとも言えます。病院も気持ちを新たに、新しい年を迎えました。

今年は、いよいよ東京オリンピックパラリンピックが開催されます。地元松本山雅は一院長高木洋行年でJ2に戻ることになりましたが奮闘しました、昨年は、ワールドカップラグビーにも注目が集まりました。なぜ、これらのスポーツは感動を呼ぶのでしょう。華麗なテクニックや研ぎすまされた技には、目を見張るものがありますが、やはり、1秒でも早く、1cmでも遠くに、というアスリートの思いが伝わってくるからではないでしょうか。ラグビーは、パスは前方にはできません。後方にパスを繋ぎながら、少しでも前に歩みを進めぶつかり合います。その姿から大いなる勇気をもらいました。

この一年間は病院にとっては、アスリートに例えれば我慢の年、充電の年だったと言えます。ここ数年、病院にとっての最重要課題は新病院の建設です。基本計画もまとまり、基本設計に入る段階まで来ていました。しかし、良い病院を作るためには、経営状態の健全化を優先し、基本設計に入るのを少し先延ばしにすることになりました。

経営改善のために、様々な取り組みを行ってきました。昨年の1月から、初診の患者さんの診療開始時間を早めました。科によって若干の違いがありますが、例えば内科系初診の窓口と言える総合診療科は8時半から診療を開始します。辛い症状のある初診の患者さんを少しでも早く診られる体制にしました。この取り組みは、地域の皆さまからも、好評いただいています。

また、4月からは糖尿病専門医の佐藤医師が常勤として戻って来てくれました。生活習慣病などを中心に、皆様の健康に大いに役立つ存在になると思われます。最近は、糖尿病性腎症の重症化予防が求められていますが、腎臓病専門の赤穂医師とともに当院の役割は大きいと感じています。伝統の消化器部門も人材が豊富になりました。胃カメラの枠を増やすなどして、検診部門も充実してきました。

外科系も充実しています。消化器一般ならびに乳癌に対応する外科、脊椎外科や骨折などの外傷に対応する 整形外科、専門医二人体制になった泌尿器科、松本市街地からも紹介され腹腔鏡手術が増えている婦人科など、 外科系の需要も増えていると感じています。

一時急減した当院での出産数も昨年夏ごろから復活、増えてきています。当院産科医、助産師が常勤の小児科 医と協働し安全な出産を第一に心がけていきます。これらの様々な取り組みから、経営も健全化した状態で新しい 年を迎えることができました。

病院は、公立病院としての責務である政策医療も引き続き頑張って行きます。僻地医療支援、二類感染症対策、救急医療などです。特に最近は地域包括ケアの一端を病院も担うべく、院外での活動が増えています。近隣診療所の在宅診療の支援ばかりでなく、病院の医師自ら自宅に赴く往診症例も増えています。今後も急性期と回復期を担う西部地区の中核病院としての体制をより充実させていきます。

ラグビーのように、今年も一歩でも歩みを進めたいと思います。「笑顔あふれる優しい病院」松本市立病院をよろしくお願いします。





医療三二知識

人生100年時代, どう生きる?

2019年10月現在、松本市波田地区の65歳以上の人口比率は29%(松本市平均27.8%)です。しかし、松本市立病院の医療圏である松本市西部地区は広範囲に及び、安曇地区40%、奈川地区49%となかなかの高齢化率です。更に高齢化に加え平均寿命も伸び、2015年現在、男性80歳、女性86歳です。これが100歳時代といわれる由縁です。数字だけみれば万々歳で、自由にシニア世代(65歳以上の世代)を謳歌できると喜んでいいでしょうか?

皆さん、薄々気付いていると思いますが、この平均寿命の中には、寝たきりまたは介護が必要になっている期間が含まれます。ここで健康寿命(介護なく一人で生活できる年齢)があり、男性71歳、女性74歳です。この開き、男性9年、女性12年は自分1人では生きていけない期間となります。このある意味厳しい100年時代を皆さんはどう生き抜きますか?

●寝たきりのトップは?

整形疾患(骨折、転倒、関節疾患)で約23%に上ります。次は、脳血管障害18.5%(脳梗塞、出血)、認知症15.8%と続きます。結論、100年時代を生き抜くには、寝たきりを防ぐ事、それは整形疾患を予防することが重要です。そのkey wordは腰曲がりです。



文字の通り腰が曲がっている状態です。腰曲がりの原因は?

- ① 筋力の低下
- ② 胸腰椎圧迫骨折
- ③ 腰を伸ばせない(背筋の低下、腰部狭窄症など脊椎疾患) などが挙げられます。

腰曲がりで悪いことは?

- 腰の圧迫骨折をしやすい(骨折の原因)
- 転倒しやすい
- 膝や股の関節が痛くなる
- など寝たきり整形疾患のオンパレードです。
- この状態で100年時代を過ごすのは、ご本人ましてや家族も大変厳しいです。
- ①~③の腰曲がりの原因に対しての対策は
 - ① 筋力の低下
 - ◎ 筋力トレーニング(年齢に応じて、ロコモ体操など)
 - ◎ きれいな姿勢維持に努める(モデルの様に歩行を)
 - ② 胸腰椎圧迫骨折
 - ◎ ①の防止に努める
 - ◎ 骨粗鬆症の加療を開始(内服、注射など、医療機関に相談)
 - ◎ 手術で対応できる場合もあり(当院受診を)
 - ③ 腰を伸ばせない
 - ◎ ①②の防止に努める
 - ◎ 手術で対応できる場合もあり(当院受診を)

腰曲がりは急になるものではありません。日々の積み重ねで生じるものです。初めはちょっとした腰痛から、日々の悪い姿勢から、運動不足が重なり筋力が衰え、更に骨粗鬆症も加わり圧迫骨折や脊柱管狭窄症発症の可能性が増します。もちろん、加齢による原因も大きいですが、日々の生活で維持されているシニア世代も沢山おられます。

まだ若いから大丈夫、もう歳だから仕方ない・・・と、100年時代を生き抜くため、若い時から 準備は始まっています。早期予防から外科的治療まで微力ながら腰曲がり対策に協力させていた だきます。

寝たきりを予防して人生100年時代を楽しく生き抜きましょう!!

整形外科 林 幸治









検査科

皆さんは「臨床検査」という言葉を聞いたことがありますか?

体の調子は問診や体温測定など患者さんの症状を観察することに加えて、血液 検査など客観的な身体の情報を得ることで評価することができます。現在の医療では客観的 な情報としての「臨床検査」が病気を診断するために必要になっています。我々検査科は臨 床検査を365日24時間、常勤、非常勤合わせて15名の臨床検査技師が実施しています。

今回は臨床検査にはどのような種類があるのか少し詳しく紹介いたします。

まず血液、尿など主に患者さんから採取される「検体」を使って多種類の検査を実施する 検体検査があります。

- ①血液中の様々な物質 (例えばコレステロールなど) や酵素を分析する「臨床化学検査」
- ②血液の赤血球数などを数え、白血球の種類を判定する「血液検査」
- ③インフルエンザやB型肝炎、HIVなどに感染しているかどうかを調べる「免疫検査」
- ④尿や便を検体として検尿などの分析を行なう「一般検査」

部署

- ⑤尿、喀痰などの検体にどのような細菌がいるのか、またどの抗生物質が効くのか調べる 「細菌検査 |
- ⑥出血など血液が不足している際に行なう輸血療法においてどの製剤が患者さんに合うか 調べる「輸血検査」
- ⑦手術材料や、各種検体の細胞を顕微鏡で観察し、良性か悪性かを調べる「病理検査」 等、当院検査科は多くの種類の検体検査を行なっています。

また患者さん自身に電極等をとりつけ心電図など情報を取り出す「生理学的検査」も実施しています。当院では心電図、負荷心電図、脳波、筋電図、呼吸機能検査、動脈硬化検査(血圧脈波)、心臓・腹部超音波検査など多くの種類の検査を行ない臨床に報告しています。

臨床検査は日々進歩を遂げ、最新の技術やそれを実施するための能力が求められています。我々検査科は医療に貢献できるように「検体の向こう側の患者さまのために」をスローガンとして正確な検査結果をより迅速に臨床へ報告できるように努力を続けています。



患者満足度調査報告

今年度は7月16日から10月2日の期間中に入院・外来・腎透析センター・健康管理室栄養科・ 産後の6部門の患者満足度調査を行いました。

その中から入院と外来の満足度調査についてご報告したいと思います。

外来

■職員の接遇面では、対応・説明・印象はいかがでしたか。



■診療面についていかがでしたか。



■院内の設備面などについて伺います。



■当院を受診されていかがでしたか。

	満足		ほぼ満足		普通	やや不満足		不満足		
										1
	30)				52			17	
0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

■当院を受診されていかがでしたか

2018 年度	2019 年度
満足度	満足度
76%	82%

御意見(抜粋)

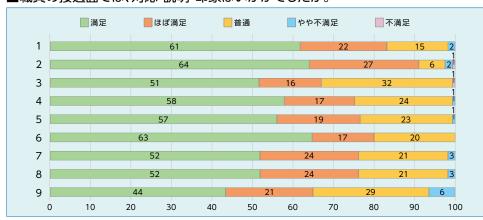
- 1. 職員の接遇面について 11件
 - ① 「受付・窓口対応等」で不満に感じられた内容について 9件
 - ・全員ではないが、態度が悪いと感じる人がいる
 - ・院外処方箋のFAXでの送り方が分からなかったので、誰か説明して下さる方がいると良いと感じました
 - ② 「プライバシーへの配慮」で不満に感じられた内容について 2件



- 2. 設備面について 32件
 - ① 駐車場などで不満と感じられた内容について 18件
 - ② トイレ・洗面所等で不満と感じられた内容について 5件
- 3. 全般的について 26件
 - ① 待ち時間等で不満と感じられた内容について 18件
- 4. 良い評価 36件
 - ・いつも皆様ご親切で優しくして頂いて有り難うございます。(10件)
 - ・久しぶりに来院したが、前よりサービスが向上し、気遣いに感動です。(4件)
 - ・不親切との評判も聞いていましたが、最近は改善されていると思います。
 - ・公立病院にもかかわらず、採算を厳しく市側から注意されている様子だが、民間病院から漏れる患者を拾い上げて親身な対応をするのが大事な役割のはず。採算などとれるはずがない。経営努力は大事だが、公立病院の債務をなくさないで欲しい。

入院

■職員の接遇面では、対応・説明・印象はいかがでしたか。



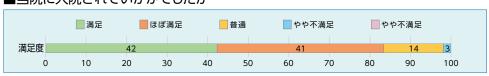


■入院中の設備面について伺います。



8設備面	満足+ほぼ満足	=
No.	職種	%
1	ご案内	64
2	廊下・面会室	60
3	入浴・シャワー	63
4	売店・自販機	49
5	清潔感	67
6	空調・温調	62

■当院に入院されていかがでしたか



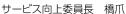
満足度					
(満足 + ほぼ満足)					
83 (%)					

御意見(抜粋)

- ・人にもよりますが、対応が冷たい方がいた。忙しいとは思いますが、ため息をつく方が多い。
- ・部屋の掃除ですが、丸くもっぷをかけただけでしたので、もう少しきちんとかけて頂ければと思います。
- ・女子トイレの洋式が2つしか無くて、和式はなかなか使いづらい。鍵が外から使用中かどうか、はっきりしていない。
- ・売店の営業時間が違っている。(2件)
- ・夜中の電気について、寝ていて手が届かないので紐か何かで引っ張れればありがたいと思いました。
- ・医師、スタッフ全員が親切でありがたかった。
- ・地域にしっかり診療を受けられる病院のある安堵感をしみじみ実感しました。有り難いことです。
- ・働く環境は見ていてあまりよいとは思いませんが、スタッフの皆様が私達に対する心からの笑顔、声掛け等、私達患者に対する元気になってはやく お家にかえっていただきたい、その気持ちが十分に伝わった入院生活でありました。

皆様のご協力により満足度調査が行えたことを感謝致します。

全体的に満足度は上がってきておりますが、まだまだ、設備面でのご不満や接遇に関する御不満の声が聞かれます。ハード面での改善はなかなか難しいところですが、今後関係部署で検討し、より皆様から愛される病院にしていきたいと思います。



松本市立病院 診療医師一覧表

令和元年 12月11日

診療科	受付時間診察開始時間		月火		水 木		金		
	午前	8:15~11:30	8:30		小澤 正敬(8:30~) 深井 晴成(8:30~) 佐藤 吉彦 林 元則		黒河内 顕(8:30~)	小澤 正敬(8:30~) 林 元則 前角 博子(8:30~) 上條 泰(信) 牧 直哉	小澤 正敬(8:30~) 大和 理務
救急・総合診療科(初診)	午後	13:30~17:00 (救急の場合 を除く。)	の場合 13:30		小澤 正敬 桐井 靖 林 元則	深井 晴成 前角 博子 桐井 靖	三澤 俊一 前角 博子 柴崎 美緒(信)	小澤 正敬 上條 泰(信) 澤木 章二(第1·3·5) 林 元則(第2·4)	黒河内 顕 深井 晴成(第1·3·5) 三澤 俊一(第2·第4) 伊東 哲宏(第1) 平野 真理(第2) 林 元則(第3) 赤穂 伸二(第4) 米田 傑(第5)
消化器担当					黒河内 顕	三澤 俊一	桐井 靖	大和 理務	平野 真理
	/ - ≥/-	8:15~11:30	8:45	消化器科	米田(傑	平野 真理	伊東 哲宏	米田 傑 三澤 知子	伊東 哲宏
				循環器科	澤木 章二	林 元則 金井 将史 赤穂 伸二	澤木 章二 岡野 孝弘	門田真	澤木 章二
内 科				腎臓科		赤穂 伸二 前角 博子	赤穂 伸二		
専 門	午前	0.13 - 11.30		糖尿·内分泌科	中村 純子		佐藤 吉彦	大久保 洋輔	佐藤 吉彦
内科専門外来 (予約制)				呼吸器科	小沢陽子			町田 良亮	
				血液内科 肝臓内科	川上徹				 山崎 智生
制				神経内科				田尻正輝	山崎 百生
	午後	}	が約のみ		澤木 章二	赤穂 伸二 佐藤 吉彦	澤木 章二 赤穂 伸二 林 元則 大和 理務	黒坂 真矢	澤木 章二 佐藤 吉彦
外科	午前	8:15~11:30 8	8:45	一般	「三澤 俊一 黒河内 顕 (11:00~)	深井 晴成 (11:00~) 桐井 靖 高木 洋行	深井 晴成 「桐井 靖 」(11:00~)	外科医師 (予約のみ) 手術日	三澤 俊一 (11:00~) 黒河内 顕 高木 洋行
				特殊	乳腺外来 (高木 洋行)				
	午後	13:30~16:00	14:00	特殊		乳腺外来 (高木 洋行)			乳腺外来 (高木 洋行)
形成外科	午後	12:30~14:00 ※2019/8/1より	13:00 ~15:00	一般		信大医師			
整形外科	午前	8:15~11:00	8 :45	一般	林 幸治 松江 練造 清水 政幸	手術日	松江 練造 林 幸治 竹山 和昭	松江 練造 清水 政幸 信大医師	林 幸治 清水 政幸 信大医師
	午後	予約のみ						清水 政幸	
	午前	8:15~11:30	8 :45	一般	中田 節子 佐渡 めぐ美	津野 隆久 佐渡 めぐ美	中田 節子 津野 隆久	マイン マイン できます マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン できます かい	中田 節子 津野 隆久
小児科	午後	13:30〜 16:00 予約のみ	14:00	特殊 (予約)	慢性疾患 (佐渡 めぐ美) 慢性疾患 (岸川 ゆかり) (第4)7·8カ月検診	1ヶ月検診 乳児検診	予防接種	予防接種 (第1・2) 慢性疾患(第3·第4) (岸川 ゆかり)	慢性疾患 (中田 節子) 慢性疾患 (津野 隆久)
産科	午前	8:15~11:30	8:30	—般	交代	斉藤 慶弘	交代	田村 充利	小原 美幸
(予約制)	午後午前	13:00~15:00 8:15~11:30	13:30		横井 由里子 休診	休診 小原 美幸	<u>塩沢 功</u> 休診	小松 登 市町村健診	小原 美幸 塩沢 功
婦人科 (予約制)	午後	13:00~15:00	13:30	一般	田村 充利 市町村健診	小原 美幸	横井 由里子 市町村健診	斉藤 慶弘 斉藤 慶弘	塩沢 功
脳神経外科	午前	8:15~11:30	8 :45	一般		中村 雅彦	中村雅彦		中村 雅彦 (受付11:00まで)
	午後	13:45~16:00 予約のみ			もの忘れ外来				
眼 科	午前	8:15~11:00	9:00	一般	信大医師	視野検査(第2のみ)			千葉 玲奈 視野検査
耳鼻咽喉科	午後	13:30~16:00	14:00	一般		信大医師			信大医師
泌尿器科	午前午後	8:15~11:00 予	8:45 約のみ	一般	飯塚 啓二 石川 雅邦 (予約のみ)	石川雅邦石川雅邦	飯塚 啓二手術	石川 雅邦 石川 雅邦	石川 雅邦 検査
皮膚科	午前	午前 8:15~11:30 9:00 一般		(予約のみ) 信大医師	(予約のみ)				
歯科□腔外科			来(予約				信大医師		